

SHANNON LLC | INFRASTRUCTURE

インフラ構築・運用

サービス資料

サーバー、CI/CD、ログ・監視、セキュリティまで。事業を支える基盤を、設計から運用まで同じチームで担当します。



インフラ専任がいなくても、この6つの課題をまとめて任せられます

「インフラの専任が居ない」「設計を任せられる相手がほしい」段階から伴走します。各課題への対応の入り口も添えました。



トラフィック急増

サービスのトラフィックが急増し、現状のサーバー構成では捌き切れない。オートスケーリング・負荷分散を含む構成へ設計し直します。



手動デプロイ

手動デプロイで時間がかかり、リリース頻度を上げられない。GitHub Actions等でテスト～デプロイを自動化します。



障害検知の遅れ

本番障害の検知と対応に時間がかかっている。複数拠点からの外形監視とアラート設計で早期検知の体制に。



ログの散在

ログがバラバラに散在し、調査のたびに探し回っている。CloudWatch Logsへ一元化し、検索・可視化までつなげます。



AWSコストの膨張

AWSの請求が膨らんでいて、コスト最適化の余地を探したい。30項目のチェックリストで削減見込み額をレポートします。



クラウド移行

レンタルサーバーから、スケールするクラウド環境へ移行したい。「移管しない」判断も含む中立の診断から始められます。

※ 構成診断のみ・スポット相談のみのご依頼、レンタルサーバーから始まるご相談にも対応します。

対応環境：AWS とレンタルサーバー（Xserver / さくらインターネット）を中心に、規模・予算に応じて構成を選定します。

対応範囲の全体像

基盤の全レイヤーを、分断せず同じチームで設計します

Webサーバーから、CI/CD・ログ・監視・セキュリティ基盤まで。各レイヤーは次ページ以降の対応範囲 **A** **B** **C** で詳説します。

B 監視・運用	外形監視 / 死活監視	サーバーリソース監視	ログ基盤（CloudWatch Logs）	エラー監視（Sentry等）
A CI/CD・自動化	GitHub Actions / CodePipeline	Blue-Green / Rolling		IaC（Terraform / AWS CDK）
A アプリケーション基盤	ECS / EKS / Fargate	EC2 / RDS / ALB	オートスケーリング	SLI / SLO設計
A Web・メール基盤	nginx / Apache / Caddy	CloudFront / Cloudflare CDN	メール（SES / SPF / DKIM / DMARC）	WordPress
C セキュリティ	IAM / 最小権限設計	VPC / WAF / Shield	CloudTrail / GuardDuty	監査ログ・改ざん検知

※ A=対応範囲①（構築・CI/CD）、B=対応範囲②（監視・ログ）、C=対応範囲③（セキュリティ・診断）。

一体設計の利点：障害調査・コスト最適化はレイヤー横断の論点になりがちです。全レイヤーを同じチームで見るため、切り分けと改善が速く進みます。

対応範囲① 構築・CI/CD

手作業を残さず、コードで再現できる基盤に

A Webサーバー・アプリケーション基盤・リリース自動化。レンタルサーバーとAWSのいずれにも対応します。



Webサーバー構築

コーポレートサイト・LP・オウンドメディアを支えるWebサーバーの設計・構築・運用。表示速度と運用のしやすさを両立する構成を、規模に応じて選定します。

- nginx / Apache / Caddy 構成設計
- CloudFront / Cloudflare CDN 設計
- WordPress マルチサイト・常時SSL
- レンタル ⇄ クラウド 段階移行
- 表示速度・PageSpeed 最適化

向いているケース：コーポレート / LP / メディア / WordPress運用



アプリケーションサーバー構築

SaaS・業務システム・APIバックエンドを支える基盤を、AWS上にコード化・自動化された構成で。コンテナ化やSLI/SLO設計まで同じチームで対応します。

- AWS ECS / EKS / Fargate 設計
- EC2 / RDS / ALB の構成設計
- オートスケーリング / 負荷分散
- Terraform / AWS CDK (IaC)
- SLI / SLO 設計とエラーバジェット

向いているケース：SaaS / 業務システム / API / モノリス分割



CI/CD構築

テスト・ビルド・デプロイを自動化し、リリース頻度と安全性を両立。手作業のデプロイ手順をなくし、誰でも安全にリリースできる状態にします。

- GitHub Actions / CodePipeline
- 静的解析・脆弱性スキャンの組み込み
- Blue-Green / Rolling デプロイ戦略
- ロールバック自動化 / リリースゲート
- マルチ環境 (dev/stg/prod) 構成

向いているケース：手動デプロイ脱却 / リリース頻度向上

※ IaC=Infrastructure as Code（構成のコード管理）。メール基盤（Amazon SES / SendGrid、送信ドメイン認証）の構築にも対応します。

対応範囲② 監視・ログ

障害の検知から原因追跡までを一続きにします

B 「気づく」（監視）と「調べる」（ログ）を同じ基盤でつなぎ、障害対応の時間を短縮します。



外形監視 / 死活監視

サービスの可用性・応答時間を継続的に監視し、障害を早期に検知します。内部メトリクスも組み合わせ、誤検知の少ない通知に整えます。

- ・複数拠点からの外形監視・死活監視
- ・シナリオ監視・ログイン監視
- ・SSL証明書の期限監視
- ・Slack / Google Chat / Chatwork 通知
- ・アラート設計・絞り込み

向いているケース：本番監視体制 / 障害早期検知 / 通知設計



サーバーリソース監視

CPU・メモリ・ディスク・通信状況を継続監視。異常を検知したら、メール・Slack へ即時に通知します。**1台あたり月額制**で商品化しています。

- ・CPU / メモリ / ディスク / 通信・プロセス監視
- ・閾値超過時のメール・Slack 通知
- ・重要度別の通知ルート
- ・日本語ダッシュボード（PC / スマホ）
- ・月次稼働レポート

向いているケース：高負荷・ディスク逼迫の早期検知



ログ基盤構築

分散したログを一元化し、検索・可視化・アラートまでつなげます。エラー監視ツールと組み合わせて、障害調査・原因追跡の時間を短縮します。

- ・CloudWatch Logs 構築
- ・エラー監視ツールでエラー追跡
- ・構造化ログ（JSON）標準化
- ・通知整備・ノイズ抑制
- ・長期アーカイブ（S3 + Glacier）

向いているケース：障害調査の効率化 / SLO計測

※ 死活監視=サービスが応答しているかを定期確認する監視。死活監視はサイト単位、リソース監視は1台あたりの月額制メニューとして提供しています。

対応範囲③ セキュリティ・診断

監査対応から「移管しない」判断まで中立に

c セキュリティ基盤の整備と、現状を棚卸しする2つの診断メニューを提供します。



セキュリティ強化

IAM・ネットワーク・ログまわりを整え、運用に耐えるセキュリティ基盤を構築します。監査・規制対応で必要になる構成にも対応します。

- ・ IAM ロール / 最小権限設計
- ・ VPC / WAF / Shield ネットワーク
- ・ CloudTrail / Config / GuardDuty
- ・ Secrets Manager / Parameter Store
- ・ 監査ログ・改ざん検知

向いているケース：セキュリティ整備 / 監査前・規制要件対応



サーバー診断・移管

「クラウドが正解」とは決め打ちしません。中立の診断で現状サーバーを棚卸しし、契約・構成・セキュリティを第三者の視点で検証します。

- ・ 現行サーバーの棚卸し・速度試算
- ・ 現状維持〜クラウドの4パターン比較
- ・ WordPress プラグイン互換性確認
- ・ 無停止移管（並行構築 → DNS切替）
- ・ メール・DNS の引き継ぎ設計

向いているケース：契約見直し / 移行判断に迷うとき



AWSコスト削減診断

請求書とCost Explorerを閲覧権限のみでお預かりして、削減見込み額を最短10営業日でレポートにまとめます。診断は固定価格で承ります。

- ・ 30項目のチェックリストで削減余地を整理
- ・ EC2 / RDS / EBS のサイズ最適化
- ・ 未使用 / 低稼働リソースの洗い出し
- ・ Savings Plans / RI 活用試算
- ・ 運用ガバナンス・予算アラート設計

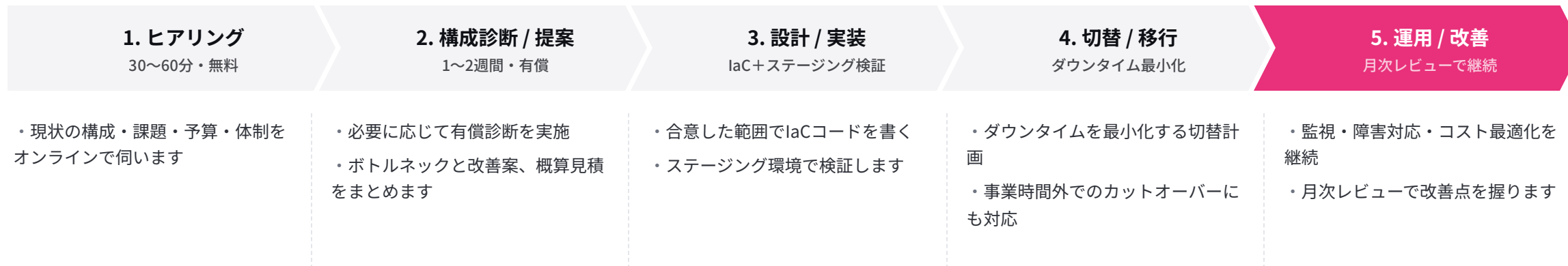
向いているケース：AWS月額が読めない / FinOps立ち上げ

※ 診断は **ReadOnly 権限のみで実施**し、本番リソースには変更を加えません。「現状維持」「プランダウン」の結論もそのまま提示します。

進め方

1～2週間の構成診断や、スポット相談から始められます

小さく始めて、合意した範囲だけ広げます。切替はダウンタイム最小化を前提に計画します。



ヒアリング → 診断 → 構築 → 切替 → 継続運用へ（構成診断のみ・スポット相談のみでも可）

契約形態は3つ — 案件規模・運用体制にあわせて選べます

スポット支援	プロジェクト構築	継続運用
構成診断・セカンドオピニオン／単発のサーバー構築・ 移行／障害対応のレスキュー 対応範囲は個別合意。1～2週間で完結する案件向き	新規構築・リプレイス案件／IaC化・CI/CD導入／複数領 域の同時対応 契約期間中の対応を継続。構築後は継続運用へ移行可能	監視・障害対応・改善／月次レビュー・改善提案／新規 施策の伴走 対応範囲は契約書面で個別合意。月単位で柔軟に見直し

※ 料金は要件確定後に書面でご提示します。ご相談内容は守秘義務のもと取り扱います。

会社概要

社名 シャノン合同会社 (SHANNON LIMITED LIABILITY COMPANY)

代表者 三浦 昌大 (Masahiro Miura)

設立 2026年4月 (決算月: 3月)

拠点 東京都豊島区池袋2丁目17-8 / 千葉県柏市若柴178-4 / 北海道札幌市中央区北二条東3丁目2番2号マルタビル8階

資本金 9,900,000円

取引銀行 三菱UFJ銀行 柏支店

事業内容 プロダクト開発・運営 / インフラ構築・運用 / エンジニアリングエージェンシー

パートナー Xserverビジネスパートナー / Microsoft Cloud Partner Program

連絡先 電話 050-1794-9651 / contact@shannon.co.jp / <https://shannon.co.jp>

3拠点

東京・千葉・札幌

28件

公開実績

2014年～現在

10業種超

対応業種

金融・医療・小売・SaaS・警備など



E.O.F

